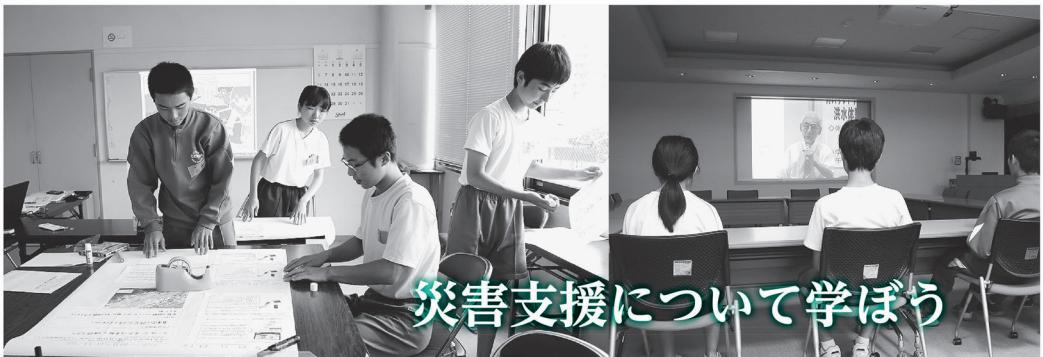




8月1～2日及び7～8日には、
おやこ広場「てって」で、高校生保育
ボランティア体験（千厩地域）を開催し、高校生9名が参加しました。



災害支援について学ぼう



子育て支援について学ぼう



バリアフリーマップを作ろう

夏体験・ボランティアスクール

一関市社会福祉協議会では、中高生を対象に福祉に関する体験を通して、ボランティアに対する関心を高めることを目的とした、夏体験・ボランティアスクールを開催しました。

8月9日（水）～11日（金）の3日間で、「災害支援について学ぼう」「子育て支援について学ぼう」「バリアフリーマップを作ろう」の3コースに中高生28名が参加しました。

「災害支援について学ぼう」では、アイオン・カスリン台風から70年にあたる今年、気象庁ワークショップをもとに、経験したことのない大雨の際、どのように行動するか学生たちで考え、その後両台風の体験談を聞くなど、自然災害への対応や支援理解を深めました。

「子育て支援について学ぼう」では、子どもたちと触れ合い、保護者に子育てについて聞くことで、親子の絆や、親の大切さについても身を持って感じることができました。

「バリアフリーマップを作ろう」では、車いすや白内障・視野狭窄のメガネをつけてまち歩きを行い、「危険がたくさんあった」「これから安心して暮らせるまちづくりに携わっていきたい」などの思いをマップの中に入れ込みました。中高生がまちづくりへの提言として実施したマップ作りは、新しくできた情報発信の場である一関駅前の一BA（いちば）で行い、完成了したマップは一BA、総合福祉センターに掲示しています。

これらそれぞれの取り組みが、住民が安心して暮らせるまちに近づく一歩となることを期待しています。

ふれあいネットワーク

みいちのせき

社協
だより

第44号

[2017年8月31日発行]



この広報は共同募金の助成を受けて発行しております。

第12回 一関市社会福祉大会

第12回一関市社会福祉大会は7月28日(金)藤沢文化センターで開催し、これまで積極的かつ主体的な福祉活動に取り組んでいただいた方々への感謝と顕彰を行いながら、関係者と心を合わせて理念の実現に向けてより一層の努力を誓いあう機会とするため、福祉関係者や市民約400人が集いました。

坂本社協会長は、「少子高齢化や核家族化、過疎化が進み、住民同士のつながりの希薄化等により、地域社会を取り巻く環境は変化しており、その中で、社会的孤立や生活困窮など、多様かつ複合的な要因による様々な生活課題が顕在化しております。様々な生活課題の解決は難しくなってきており、ご参会の関係者はもとより、市民の皆様一人ひとりの普段の努力によって、幸せ感じる地域の暮らしは、維持、構築していくものと考えます。」と挨拶しました。

地域活動発表では、平成29年度ボランティア協力校の一関市立涌津小学校3年菅原桃嘉さん、同油島小学校4年作並希良さん、同永井小学校6年関麻衣子さんによる「平成28年度花泉町福祉作文最優秀賞」の作文発表がありました。菅原桃嘉さんは、昔遊びを通しての祖父母との交流について、作並希良さんは、介護福祉士として働いているお父さんの姿を見て、仕事は大変でも「人の役にたてる仕事をしたい」と話すお父さんへの想いについて、関麻衣子さんは、読書ボランティアをしている祖母との関りや、将来看護師になり、読書ボランティアを病院で行い、祖母のようにつらいときに読み聞かせをして前向きな気持ちにしたいことについての発表がありました。3名の心温まる発表に会場から大きな拍手が送られました。



地域活動発表の様子



ご近所福祉クリエーター 酒井保氏

講演では、ご近所福祉クリエーターの酒井保氏から、「支えるから支え合う地域づくりへの転換」のテーマで、健康長寿でいるためには社会性が必要であること、要介護状態になった時のことを考え、自立支援を合言葉として、できることは続け、できないことは手伝ってもらうこと、自立支援が、地域の中で形として広がっていく地域づくりが必要とお話をいただきました。

最後に、千厩支部運営委員の佐藤照子さんが大会宣言を提案し、採択されました。

大会宣言

本日、私たち社会福祉関係者は、藤沢文化センターに集い、第12回一関市社会福祉大会を開催しました。

大会では、社会福祉の活動に尽力された方々への感謝と、ご近所福祉クリエーターの酒井保氏をお招きし、「支えるから支え合う地域づくりへの転換」と題した講演では、支え合う地域にするために、市民は担い手であり受け手であることを認め合い、お互いに関心を持ち合うことが大切になることについて学びました。

経済環境は、先行きの不透明感が払拭されない状況の中、東日本大震災から6年が経過し、被災元へ帰郷された方がいる一方、当市に生活拠点を移し、新たな生活を歩み始めた方が少しづつ増えている現状にあります。

この中で、新たな生活における関係づくりが必要になっている方、今後の住まいや経済面などの生活課題に悩んでいる方も多く、より一人ひとりに寄り添った支援が必要となっています。

また、平成28年4月1日に改正された社会福祉法に

より、社会福祉法人は、これまで以上に公益性の高い地域貢献事業が求められており、その役割は一層大なるものとなっています。

このような現状を踏まえて、「支えあい 幸せ感じる地域の暮らし」を基本理念に私たち福祉関係者はもとより、市民全体で進める福祉活動の取り組みが必要であることを再確認し、次の事項を重点に福祉のまちづくりにまい進してまいります。

- 一、市民の主体的な福祉活動の推進と地域資源とのネットワークの整備に努めます。
- 一、市民の地域福祉に対する思いと力を結集し、生活を基本とする福祉活動の推進に努めます。
- 一、被災された方々に寄り添い、引き続き自立への支援に努めます。

以上、本大会において宣言します。

第12回一関市社会福祉大会 被表彰者

(敬称略)

1. 社会福祉協議会

関係功労

(社協会長 表彰状)

(1) 社会福祉協議会

福祉委員

(通算8年以上在職)

一関支部

狩原秀行

佐々木尚武

菅野明

松館正子

中田重男

那須英喜

佐田弘孝

松本眞志夫

千葉政弘

中野信雄

小岩良雄

佐藤章

金野忠

佐藤正一

花泉支部

菅原松司

佐々木弘

阿部淳悦

佐々木正捷

渡辺光明

作並和夫

佐藤忠功

大東支部

中澤逸男

熊谷力

那須清男

太田光和

佐藤征也

長野輝雄

金野和彦

千厩支部

小野寺洋一

東山支部

石崎達男

菅原薦夫

岩渕隆一

千葉恭一

佐藤幸夫

室根支部

畠山晴子

及川廣行

川崎支部

小野寺寛

藤沢支部

高橋四郎

熊谷博

及川征一郎

菅原正子

中田重男

那須英喜

佐田弘孝

松本眞志夫

千葉俊美

緒方美子

千葉ミキ子

村上厚子

菅原三枝子

千葉えり子

須藤紀子

千葉あい

2. 民生児童委員

功労

(社協会長 表彰状)

(1) 民生児童委員

(通算8年以上在職)

一関支部

小松裕子

佐々木弘文

大東支部

及川孝平

伊東千代子

3. 民間社会福祉

施設関係功労

(社協会長 表彰状)

(1) 社会福祉施設

の法人役員

(通算10年以上在職)

千厩寿慶会

伊藤敬太郎

東山愛光会

佐藤時雄

菅原禪子

伊藤義夫

菅井栄子

千葉洋子

室根孝養会

三浦一雄

(2) 社会福祉施設

の職員

(通算20年以上在職)

千厩寿慶会

菅原由美

小野寺貴幸

千葉俊美

緒方美子

千葉ミキ子

村上厚子

菅原三枝子

千葉えり子

須藤紀子

千葉あい

4. ボランティア

活動関係功労

(社協会長 表彰状)

(1) ボランティア

活動功労(個人)

(10年以上的活動)

一関支部

佐藤忠功

大東支部

中澤逸男

熊谷力

那須清男

渡辺光明

作並和夫

佐藤忠功

5. 共同募金運動

関係功労

(社協会長 表彰状)

(1) 共同募金運動

功労(個人)

(8年以上的活動)

一関支部

狩原秀行

佐々木尚武

菅野明

松館正子

中田重男

那須英喜

佐田弘孝

松本眞志夫

千葉政弘

中野信雄

小岩良雄

佐藤章

金野和彦

佐藤正一

花泉支部

菅原松司

佐々木弘

阿部淳悦

佐々木正捷

渡辺光明

作並和夫

佐藤忠功

大東支部

中澤逸男

熊谷力

那須清男

渡辺光明

作並和夫

佐藤忠功

千厩支部

小野寺洋一

東山支部

さとまえおいと

この会

石崎達男

菅原薦子

岩渕隆一

千葉恭一

佐藤幸夫

室根支部

畠山晴子

及川廣行

川崎支部

小野寺寛

藤沢支部

高橋四郎

菅谷博

及川征一郎

菅原武徳

6. 福祉事業への寄附

(社協会長 感謝状)

(1) 福祉事業への寄附(個人)

(5万円以上の寄附)

本部

山田共子

岩渕健彦

花泉支部

佐藤健水

一関支部

小野豊子

小野寺清浩

小野寺勲

中館勝義

花泉支部

菅原正司

阿部修一

菅原利一

菅原原

阿部豊二

阿部一

佐藤建一

佐藤喜一

佐藤光一

佐藤紀一

佐藤喜一

高木武志

田野崎昌之

菅原一志

亀田育夫

佐々木レイ

佐藤幸浩

岩渕常司

大東支部

三浦正美

加藤國和

鈴木公彦

小野寺夫一

佐藤藤一

青柳勇一

足利利好

菅原有好

中野利一

菅原一子

菅原一子

菅原一子

菅原一子

阿部一子

渡邊 茂	菅原 千一	岩渕 恵子	会員会	11. 岩手県共同募金会 会長感謝状
佐々木 久助	小野寺 国一	膝館 一章	大東芸術文化協	(1) 寄附(団体)
前澤 秋子	菅原 健	千田 博	会大原支部	一関支部
及川 公	千葉 充昭	菅原 三千司	千厩支部	一関市女性セン
佐藤 敏郎	鈴木 秀行	及川 成一	藏サポーターの会	ター自主クラ
佐藤 正幸	吉田 繁美	金野 啓	東山支部	ブ連絡協議会
田村 武夫	菅原 康夫	佐藤 導子	田河津婦人会	チャリティ
菊池 元	室根支部	佐藤 訽	松川婦人会	バザー実行委
千厩支部	菅原 茂	伊藤 道夫	室根支部	員会
菅原 實喜	小山 二雄	佐藤 悅男	株式会社オヤマ	一関中央ライオ
加藤 清喜	小山 晃弘	小野寺 新一	藤沢支部	ンズクラブ
伊藤 千春	千葉 和博	菅原 昭男	株式会社アーク	一関ライオンズ
金野 啓雄	千葉 紀幸	金今 はる子	7. 共同募金への 寄附	クラブ
熊谷 正一	千葉 孝則	伊藤 幸男	(社協会長 感謝状)	有限会社 濡屋
遠藤 智江	鈴木 健一	三浦 恵徳	(1) 共同募金への 寄附(団体)	花泉支部
小野寺 金悦	日下 功	遠藤 寛	(5万円以上の寄附)	花泉仏教会
松田 晴美	小山 芳正	吉田 浩和	一関支部	東山支部
佐藤 麗子	菅原 教泰	佐々木 範文	(2) 福祉事業への 寄附(団体)	一関市立東山中
金今 登美子	佐藤 雅弘	本部	(5万円以上の寄附)	学校生徒会
千葉 正行	小山 祐宏	一関華道協会	一関支部	(2) 奉仕(団体)
小山 英明	加藤 孝人	一関地区保護司	一関中央ライオ	一関支部
鈴木 俊	小澤 文夫	会第27回チャ	ンズクラブ	一関市立一関中
菅原 慶久	千葉 忠一	佐々木 勤	一関市役所職員	学校生徒会
三浦 邦弘	及川 豊	小野寺 安治	一同	一関市立一関小
藤原 健	齋藤 徳夫	会出演9団体	一関市女性セン	学校児童会
小野寺 新一	佐々木 勤	花沢流蓄扇会	ターアクション	一関市立萩荘小
岩渕 浩	小山 義春	一関支部	ブ連絡協議会	学校児童会
佐藤 正一	青柳 和浩	一関信用金庫山目	チャリティ	大東支部
村上 夏子	菊地 秀	支店 信栄会	バザー実行委	障がい者福祉
東山支部	千葉 美喜子	一関信用金庫本	員会	サービス事業
鈴木 敏	佐藤 好一	店 信友会	第32回歳末助け	所 室蓬館
佐藤 正之	加藤 祐二	しあわせの会	合い市民芸能	東山支部
鈴木 敏子	熊谷 隆一	舞川地区福祉活	まつり実行委	一関市グラウン
千葉 善昭	菅原 守一	動推進協議会	員会	ドゴルフ協会
金野 敏行	川崎支部	法泉寺寒修行団	北上製紙株式会社	東山支部
細川 勉	菊地 俊郎	一関市老人クラブ	一関ライオンズ	一関市立東山小
細川 幸久	及川 克義	菅原 正勝	クラブ	学校児童会
千葉 誠宏	菅原 良子	連合会 一関	東磐運送株式会社	第四十六回民謡
飯澤 養輔	菅原 敬治	支部	と民舞踊のつ	と民舞踊のつ
千葉 忠平	高橋 榮子	一関茶道会	どい	どい
鈴木 一男	三浦 郡太	花泉支部	有限会社 濡屋	本部
細川 正彦	白石 茂	連花泉支部芸	花泉支部	第32回歳末助け
安東 泰彦	上沼 清一	能まつり実行	花泉仏教会	合い市民芸能
千葉 公信	藤沢支部	委員会	千厩支部	まつり実行委
中里 芳悦	佐々木 重吉	大東支部	千厩地区婦人会	員会
熊谷 美佐子	伊東 春男	大東芸術文化協	東山支部	北上製紙株式会社
小野 松男				
那須 元一				

自分ひとりで
判断することが
不安な方へ

「あんしんねっと（日常生活自立支援事業）」

社会福祉協議会では、判断能力に不安がある方でも安心して地域での生活が送れるよう、福祉サービスの手続きや日常の金銭管理、書類の保管などのお手伝いを実施しています。

利用できる方

- たとえば、認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者など、判断能力が充分でないため
- ◎福祉サービスの利用のしかたがわからない
 - ◎日常的な金銭管理（預貯金の出し入れ）が上手くできない
 - ◎公共料金、医療費の支払いができない
 - ◎お金を計画的に使えない
 - ◎書類や印鑑をしまい忘れる 等

受けられるサービス

■福祉サービスの利用援助

- ◎福祉サービス利用に関する情報提供、相談
- ◎福祉サービスの利用料の支払いお手伝い

■日常的な金銭管理

- ◎税金、公共料金の支払い手続き
- ◎医療費の支払い手続き
- ◎預貯金の出し入れ、解約手続き

■書類等の預かり

- ◎預貯金通帳、印鑑、証書などの預かり

のサ
利
用
ビ
料
ス

■相談は無料

■サービスは有料

1回 1時間あたり1,300円です。
生活保護を受けている方は無料です。



- ◎「あんしんねっと」は、ご本人に契約の意思があり、契約の内容が理解できる方が対象です。

東日本大震災被災者生活支援事業よりお知らせ

思い出の品返却会を開催します

「陸前高田市思い出の品（市による委託事業）」では、東日本大震災により持ち主がわからなくなったり写真や物品の返却をおこなっております。

一関市では、下記の通り開催いたします。陸前高田市に縁のある方であれば、どなたでも来場・閲覧可能ですので是非お越しください。

なお、この事業は、平成29年11月をもって終了します。



日 時 10月14日(土) 10:00~17:00

場 所 一関市総合福祉センター 2階中会議室

問い合わせ先 陸前高田市思い出の品 0192-47-4848 (8:30~17:30)

※11月22日まで

支 部

一関支部

第70回水難物故者一般物故者追悼法要・流燈会

昭和22年のカスリン台風、23年のアイオン台風による犠牲者573名へ追悼の誠を捧げるため、8月20日(日)、追悼法要を一関仏教会と合同で磐井川聖観音像前において執り行いました。法要後の流燈会では、参列者が灯籠を川に浮かべ、手を合わせました。

9月16日(土)には、両台風70年追悼講演会「受け継ぐいのち～震災にどう向き合うか～」を開催いたします。講師は奥州市水沢 曹洞宗正法寺住職盛田正孝老師です。(開場12:30・開演13:00／入場無料)



花泉支部

庭木の剪定講座を開催！

7月25日(火)、花泉総合福祉センターで平成29年度ボランティア講座として『庭木の剪定講座』を開催しました。当日は佐々木家信さんを講師にお招きし、市内から11名の方が受講しました。講座では剪定の方法やポイントを教材用の樹木を実際に剪定しながら学び、自宅の庭木の手入れや地域でのボランティアとして技術を活かそうと皆さん腕を磨かれていました。第2回目の剪定講座は10月に開催を予定しております。



大東支部

社協大東支部ふくし祭り「ゆいっこ広場」

～共に生きる 地域で花咲く 大きな輪～

日時 平成29年10月15日(日) 10時から14時まで
会場 大東保健センター（一関市大東町渋民字大洞地55-8）※雨天決行

ステージ部門、展示・体験部門、屋台部門、フリーマーケット部門などなど・・・お楽しみに!!

フリーマーケット出店者募集します

区画 10区画

出店料 1区画 (4 m × 4 m) につき500円
(赤い羽根共同募金としてお預りします)

その他 食料品、生き物、高級ブランド等のほか販売にふさわしくないと思われる物は出品不可とします。

締切日 平成29年9月29日(金)

※応募多数の場合は、先着順とさせていただきます。

お申込み・お問合せ先

一関市社会福祉協議会大東支部(大東町渋民字大洞地55-8)

電話 0191-71-1177

千厩支部

千厩町全域でサロン立ち上がる

6月30日(金)寺崎前自治会において待ちわびた、初のサロンが開催されました。自治会役員の皆様の尽力によりこの日を迎えました。

会場の寺崎前構造改善センターにはお年寄りや関係者30名程が集まり、歌っこボランティアからお祝いの歌も届きました。これにより、千厩町内全域にサロンが出来ることになります。

世話人代表の佐藤民生委員さんは、「名称はまだこれからですが、役割分担や楽しい企画を考え、地域に根差した活動にしていきたい」と語りました。



通信

一関市社会福祉協議会には、8つの支部があります。支部通信では、それぞれの支部の取り組みなどについてご紹介します。

東山支部

東山を楽しもう！～^{げいび}猊鼻渓舟下り～

ひとり暮らし高齢者の集いが、6月16日(金)地元のひがしやま観光ホテルと猊鼻渓を会場に、48人の高齢者が参加して開催されました。

今回の集いでは、地元東山を満喫しようという企画で、初めに、げいび観光センター代表取締役の鈴木眞氏による「猊鼻渓の歴史」を勉強した後、猊鼻渓に移り、舟に揺られながらの昼食を堪能しました。参加者の皆さんには、改めて地元東山の観光地を満喫しました。



室根支部

福祉体験にチャレンジ

7月27日(木)から8月5日(土)、「福祉体験にチャレンジ」が、室根保健センターで開講されました。

デイサービスセンター室根での介護体験に室根中学校生徒19名と千厩高校生2名が参加、ちょうど「夏祭り」の時期で、スイカ割り、わたあめ、たこ焼きづくり等々盛りだくさんの一日を過ごしました。



川崎支部

笑顔あふれる交流会 ～やまびこ教室と合同～

川崎町手をつなぐ育成会と、かわさき虹の会との合同で「やまびこ教室」が、今年も障がいのある方々と保護者、ボランティアが参加して、7月21日(金)平泉町武藏坊を会場に開催されました。

今回のやまびこ教室では、野外での交流と社会参加を目的とし、会場近くの平泉文化遺産センターも見学、懇親会は美味しい料理を頂き歌や談笑しながら、楽しく一日を過ごしました。



藤沢支部

芸協さなぶり大会から

藤沢町芸術文化協会（藤沢誠会長）は、7月2日(日)「第37回芸協さなぶり大会」を藤沢市民センター「縄文ホール」で開催しました。この大会は、民謡舞踊などの発表を通じ藤沢地域の芸術文化向上の一翼を担っています。また、チャリティ公演も兼ねており、社会福祉に役立てて欲しいと、開催毎に収益の一部を藤沢支部に寄付されています。皆様のご協力が地域福祉の推進につながっています。





まごころ寄附

平成29年6月から平成29年8月末までに、市民の皆様からご寄附がありました。

本 部

(有)長尾自動車整備工場 様	21,601円
生田流箒糸会 会主 佐 藤 テル子 様	26,604円

一関支部

萩荘地区まちづくり協議会 様	10,650円
一関世代にかける橋 様	7,060円
一関地区保護司会チャリティー踊りの会出演9団体 様	100,000円
匿 名	1,972円

花泉支部

花泉字塚ノ松	高 橋 節 子 様	100,000円
	アラトプロジェクト 代表 荒 井 供 実 様	20,000円
涌津字松ノ坊	岩 別 英 雄 様	50,000円
老松字蛙沢西平	熊 谷 京 子 様	100,000円
日形字町裏	千 葉 俊一郎 様	
金沢字大柳	(故 千葉哲子さんの遺志により) 金 澤 直 様	100,000円
永井字東方	花泉ダンス同好会 会長 阿 部 すみ子 様	10,000円
油島字表谷地	佐 藤 昌 弘 様	100,000円
	後 藤 新 男 様	100,000円

大東支部

沖田字本宿	日 下 純 一 様	100,000円
大原字立町	小 島 徳 久 様	95,000円
猿沢字野田前	佐 伯 信 乃 婦 様	100,000円
沖田字高屋敷	小 山 晃 男 様	50,000円
紫波町紫波中央駅前	懸 田 博 夫 様	50,000円
渋民字伊勢堂	小 崎 義 博 様	50,000円

一文字流会 会主 一文字 美 哲 様	30,000円	
沖田社交ダンス スイートピー 佐 藤 秀 予 様	5,000円	
盛岡市東仙北	佐 竹 佳 也 様	100,000円
渋民字石合	菊 池 ア キ ノ 様	30,000円
沖田字小七郎	小 山 春 夫 様	100,000円
摺沢字羽山前	佐 々 木 智 幸 様	100,000円
沖田字高屋敷	小 山 晃 男 様	紙オムツ35枚 尿取りパット18枚 紙パンツ20枚他

摺沢字堀河ノ沢	那 須 邦 郎 様	タオル132枚 ぞうきん32枚
紫波郡矢巾町南矢幅	和 賀 真 宏 様	雛人形一式 フェイスタオル29枚 バスタオル13枚 おしほり11枚
渋民字上川原	佐 藤 哲 郎 様	座布団カバー5枚 車いす1台 紙オムツ25枚 ケアシーツ6枚 リハビリパンツ34枚

千厩支部

奥玉字天梅	千 葉 孝 子 様	100,000円
-------	-----------	----------

東山支部

田河津字石ノ森	渡 邊 孝 夫 様	50,000円
長坂字西本町	千 葉 紀栄子 様	100,000円
	田河津婦人会 会長 小野寺 克 子 様	50,000円
長坂字町	藤 原 ヨシ子 様	100,000円
長坂字金山	柄 泽 直 様	車いす1台 紙オムツ類60枚

松川婦人会 会長 千 葉 洋 子 様	タオル125枚
-----------------------	---------

室根支部

矢越字大畑	芳 賀 秀 様	50,000円
折壁字新館前	遠 藤 武 喜 様	50,000円
矢越字荒谷	水 戸 久 夫 様	30,000円
矢越字山古沢	三 浦 と き子 様	30,000円
	一関市ゲートボール協会室根支部 支部長 千 葉 繁 美 様	10,101円
矢越字宿	佐 々 木 正 志 様	50,000円
折壁字大里	菅 原 武 志 様	50,000円
折壁字梅木	遠 藤 正 憲 様	50,000円
折壁字名木沢	小 野 寺 克 司 様	50,000円
矢越字鳥矢森	島 山 守 様	30,000円
津谷川字竹野下	小 野 寺 成 様	50,000円
津谷川字本宿	佐 藤 フ サ 子 様	50,000円
折壁字月山下	清 水 野 秋 雄 様	50,000円

川崎支部

薄衣字諏訪前	天 童 利 行 様	100,000円
門崎字萩崎	小 野 寺 寛 様	50,000円
門崎字神平	藤 江 修 様	100,000円
薄衣字諏訪前	金 野 幸 夫 様	50,000円

藤沢支部

黄海字熊館	千 葉 成 様	100,000円
徳田字桜ノ沢	皆 上 純 様	100,000円
西口字十文字	小 鈴 善 德 様	50,000円
藤沢字町裏	木 谷 求 様	100,000円
藤沢字町	熊 谷 優 子 様	100,000円
徳田字宇道	千 田 一 様	100,000円
	藤沢町芸術文化協会 会長 藤 沢 誠 様	20,000円
黄海字上場	岩 渕 照 男 様	50,000円
	亀ヶ城契約会 代表 館 泽 義 夫 様	43,241円

まごころ寄附の使いみち

皆様からいただいたまごころ寄附は、社協だよりの発行、第12回社会福祉大会の事業費の一部に使われたほか、「小地域福祉推進事業（地区福祉活動推進協議会等への助成）」「ふれあいサロンへの助成」「ボランティア事業」など、地域福祉を推進するための貴重な財源となっております。

ホームページに関する
お問い合わせ先

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会ホームページ
<http://www.ichinoseki-shakyo.com/> E-mail:info@ichinoseki-shakyo.com